

【（一財）東京学校支援機構】の都政との連携・協力

都内公立学校を多角的に支援する団体として、多様な人材の確保や教員サポートなどを実施することで、教員の負担軽減と教育の質の向上を実現し都政に貢献

検討の状況や今後の方向性

- 令和2年度から人材バンクを設置し、経験豊富な機構のコーディネーターが連携先の開拓や学校とのマッチングを実施する。また、人材バンクによる外部人材活用の好事例を各学校等へPRすることや、継続的に活動している方への表彰制度(仮称)を設けること等により、高齢者等の多様な外部人材の活躍を促進する。
- 令和2年度から学校法律相談デスクを設置し、都立学校へ迅速に助言することに加え、令和3年度から国際交流に関する海外教育機関等との調整代行を行うこと等により、教員の専門外の業務をきめ細かく支援し、教員が授業等に専念できる環境を整備する。
- 令和2年度から都立学校のガラス破損等の小口・緊急修繕を現行受託者から円滑に引き継ぐとともに、受発注のシステム対応を進めること等により、工事の迅速化を推進する。